

答弁指定事項進捗状況調書

本会議名等		議員名	平沼 昌平	確認年月日	H29.3.17
開催日	H29.3.14	議案名等		平成29年度一般会計予算 (高齢者福祉関連事業を一つにまとめ展開を理解しやすくする検討を)	
会議名	予算審査特別委員会				
質問要旨		<p>高齢者福祉に関連した様々な予算、事業がある中で四季を通じて見守る組織作りがこれから我々の町としてもっとも必要なことと考えます。</p> <p>内容はそれぞれあるが、考え方の根幹は同じだと思う、四季を通して高齢者がどういう状況でどうしてももらいたいのか、情報をいち早く得ることと、特に冬期間に町内の事業者、次世代を担う若い方々の雇用の場の創出を考え、組織編成し、意見を聞きながら高齢者に向けたサポート事業の展開をなされた方が良いと思うが町長のお考えを伺いたい。</p>			
答弁要旨 (答弁者：鳴海町長)		<p>選挙公約に掲げている、高齢者の方々が住み慣れている福島でいかにして暮らしていくかをサポートするのが行政の役割と考えている。新しいニーズで若い人の雇用が生まれるのが理想だが、まだその組立が出来ていない、町民の半分が高齢化している中で大事なところだと認識している。高齢者が、都会に行くことなく福島で最後まで住み続けるため私たちがいかに応援できるか、その中で若い方の仕事が作られれば相乗効果として良いので、社会福祉協議会等の関係団体の意見を頂き、話し合いの場を持ちながら将来に向けた政策の構築に努めていきたいと思っています。</p>			
対応・進捗状況		対応済み (平成 年 月 日)	対応中		実施不可
取り組み状況		<p>■平成30年2月15日 現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除排雪制度の周知（町、社協事業） 町広報12月号に記事掲載 1月号配布時に周知チラシを配布 2月号に記事掲載 ・申込件数 屋根雪下し 5件（H28 1件） 除排雪費用 18件（H28 12件） 社協ボランティア 0件（H28 2件） <p>昨年よりも降雪が多いことから、引き続き社協と協力しながら、高齢者の冬期間の除排雪に対する不安の解消を図ることとした。</p>			
調査を終了する本会議		平成30年度定例会3月会議			
その他参考事項		追跡内容は上記の1項目としました。			